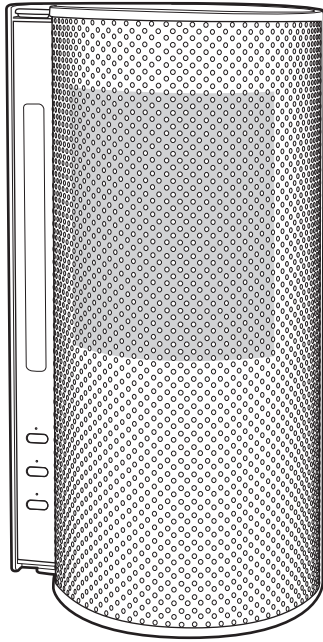


ハイブリッド式加湿器 DKHT-301

取扱説明書・保証書



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。

も く じ

安全上のご注意	P. 2～3
各部の名称とはたらき	P. 4～5
正しい使いかた	P. 6～9
お手入れと保存	P. 10～11
修理・サービスを依頼する前に	P. 12
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙



仕 様

品 名	ハイブリッド式加湿器
型 名	DKHT-301
電 源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	80W
加湿性能	1時間当り H (強) : 約 300ml / L (弱) : 約 200ml / SL (微弱) : 約 100ml
連続加湿時間	約 8 時間 (H (強) 運転時)
水タンク容量	約 2.6L
電源コード長さ	約 1.8m
外形寸法	約 幅 18 × 奥行 17 × 高さ 35cm
質 量	約 1.8kg (本体のみ)
付 属 品	取扱説明書・保証書 × 1、フェルト × 4 (1枚は本体に装着済)、掃除用ブラシ × 1、送風口カバー × 1



- 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意









- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

警告

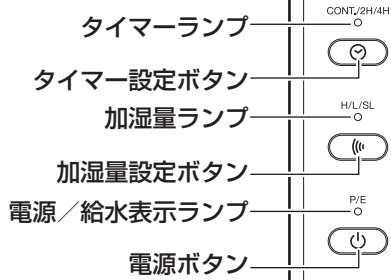
 禁止	交流 100 V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。	 指示	電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。	 プラグを抜く	使用後は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。 火災・故障の原因になります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。	 分解禁止	お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。 けが・やけど・感電の原因になります。	 ぬれ手禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店またはドゥンジャお客様相談室（裏表紙参照）にご相談ください。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。	 水ぬれ禁止	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。
 使用禁止	異常時（こげ臭い、発煙など）は電源プラグを抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。		水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。
 指示	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。		

⚠ 注意

	<p>湿度の高いところ（85%以上）では使用しない。 室内を濡らしたり、故障の原因になります。</p> <p>ミストが直接、家具・壁・カーテン・天井などにあたるところで使用しない。 家具・壁に染みがついたり、変形の原因になります。本体を壁、家具、カーテン、寝具などから50cm以上離してご使用ください。</p>	 禁止	<p>本製品の近くに携帯電話やパソコンなどを置かない。 加湿器の運転中は、加湿器周囲の湿度が高くなりますので、湿気に弱い携帯電話やパソコンなどの電子機器等は加湿器の近くに置かないでください。 水道水に含まれるミネラル分（カルシウム、マグネシウムなど）がミストと共に空気中に放出され、水分が気化したあと、白い粉状になって室内に拡散されます。人体には無害ですが精密機器、電子機器などの故障の原因になりますので、ホコリや汚れに弱い機器のあるところでは使用しないでください。</p>
	<p>犬やネコなどのペットのためには使用しない。 ペットが本体や電源コードなどを傷め、火災の原因になります。</p> <p>傾いた場所や棚などの高い場所、不安定な場所には置かない。 転倒すると、本体の破損・やけど・けがの原因になります。</p> <p>ミスト吹出口に指を入れない。 けが・故障の原因になります。</p>		<p>電源プラグをコンセントから抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグをもって引き抜く。 感電・ショート・電源コードの断線の原因になります。</p> <p>本製品を使用しないときは、水を捨てる。 使用しない水をそのままにしておくと、カビや雑菌が繁殖し異臭の原因になります。 使用しないときは、水タンクと水槽の水を捨ててください。</p>
 禁止	<p>ミスト吹出口をふさがない。 変形・故障の原因になります。</p> <p>水道水以外は使用しない。 一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水を使用すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなったり、水アカが多くなったりして、異臭の原因になります。</p> <p>お湯は使用しない。 40℃以上のお湯を使用すると、変形・誤動作の原因になります。</p>	 指示	<p>水タンクおよび水槽の水は毎日新しい水道水と入れ替える。本体内部は常に清潔を保つよう定期的にお手入れする。 お手入れせずにお使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。まれに体質によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。この場合は、医師に相談してください。</p> <p>本体の水を捨てるときは、排水方向の矢印の方向から捨てる。 他の方向から水を捨てると、送風口に水が入るなど、故障の原因になります。</p>
	<p>アロマオイルなど芳香剤を水タンクへ絶対に入れない。 本体の破損・故障の原因になります。</p> <p>本体をカーペットなどの柔らかい繊維の上に直接置いて使用しない。 吸気口がふさがり、故障・水漏れの原因になります。</p>	 注意	<p>凍結に注意する。 凍結のおそれがあるときは、本体の水を捨てる。</p> <p>本製品はテレビ、ラジオなどから2m以上はなして設置する。 雑音の原因になります。</p>
	<p>お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。</p>		<p>本体を傾けない。 水タンクに水を入れたまま本体を傾けると、水がこぼれる原因になります。</p>

各部の名称とはたらき

操作部



運転モードの設定：

電源ボタン(⏻)を押すごとに次のように切り替わります。

加湿運転 → 加湿運転 → 運転停止
(ムードランプ点灯) (ムードランプ消灯)

加湿量の設定：

加湿量設定ボタン(☁)を押すごとに次のように切り替わります。

H「強」→ L「弱」→ SL「微弱」

加湿量の設定	加湿量ランプの色
H「強」	青色点灯
L「弱」	オレンジ色点灯
SL「微弱」	オレンジ色点滅

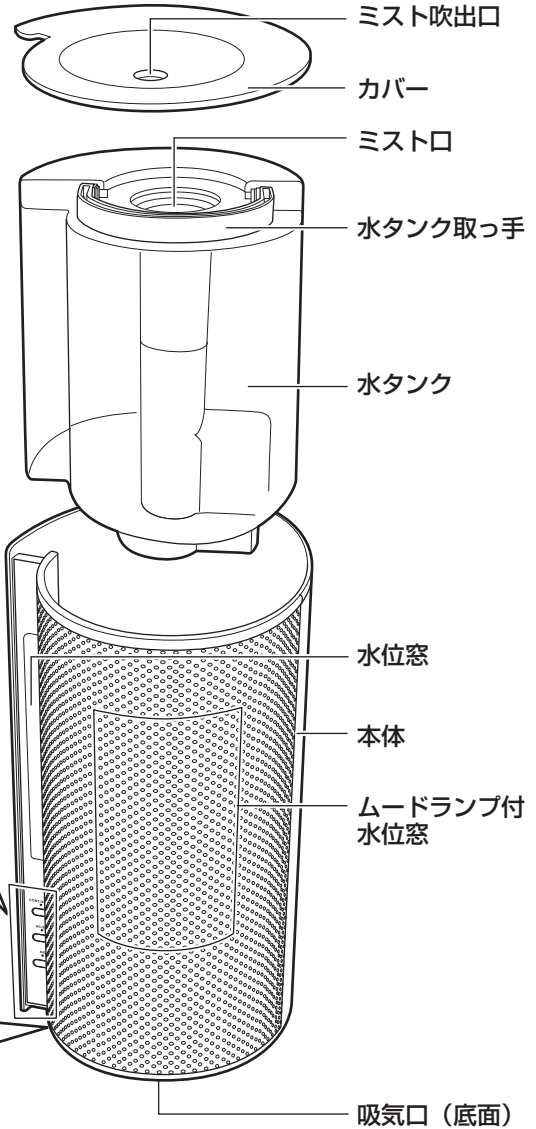
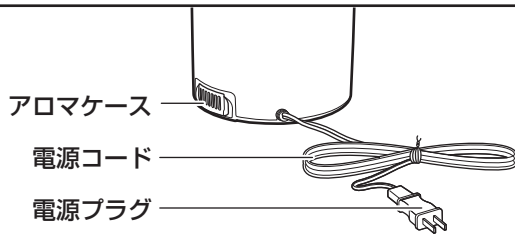
タイマー機能の設定：

タイマー設定ボタン(⌚)を押すごとに次のように切り替わります。

CONT.「連続運転」→ 2H「2時間後オフ」→ 4H「4時間後オフ」

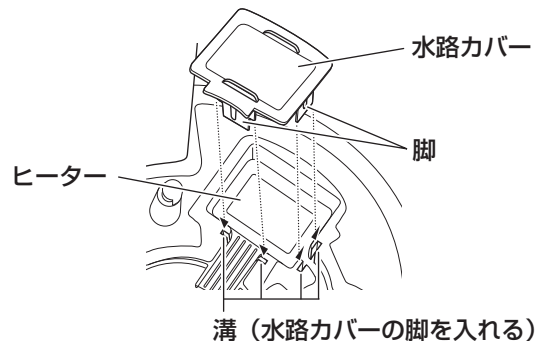
タイマーの設定	タイマーランプの色
CONT.「連続運転」	消灯状態
2H「2時間後オフ」	オレンジ色点灯
4H「4時間後オフ」	オレンジ色点滅

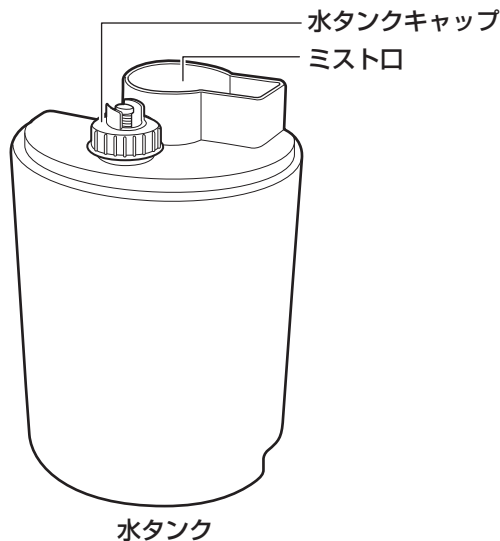
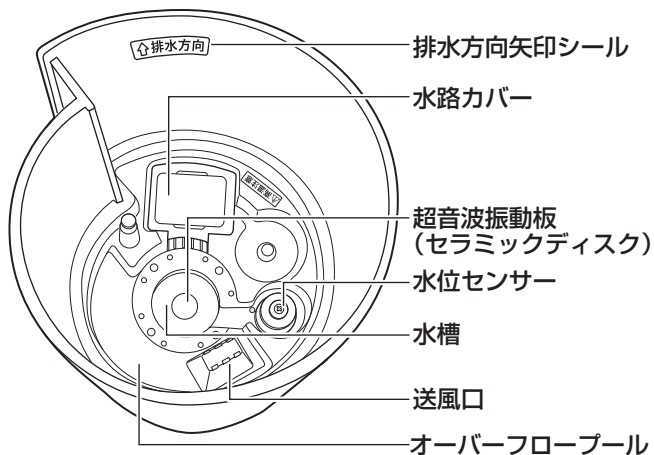
裏面



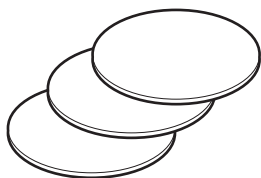
※水路カバーを正しく取り付けないと、本体より水があふれる原因になります。

水路カバー下部の脚部分(点線部)を本体水路の溝部にしっかりと差し込んでください。

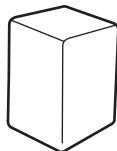




付属品



交換用フェルト



送風口カバー× 1



掃除用ブラシ× 1

⚠️ 注意

- 本体の水がたまる部分にある、水位センサーのフロート（ドーナッツ状の白い浮き）が上下に動くことを確認する。
貼りついた状態では電源／給水表示ランプ（P/E）が誤点灯することがあります。
- アロマオイルなど芳香剤を水タンクへ絶対入れない。
本体の破損・故障の原因になります。
- 本体を移動させる場合は、先に水タンクをはずし、本体の水を捨てる。
水タンク及び本体の水がこぼれる原因になります。
- 水路カバーを必ず取り付けて使用する。
取り付けないで使用すると水漏れの原因になります。お手入れの時以外は取りはずさないでください。
- 本体の水を捨てる時は、排水方向矢印シールの方向から捨てる。
他の方向から水を捨てる、送風口に水が入るなど、故障の原因になります。

正しい使いかた

使用前の準備

1. 本体を水平な場所に設置する

安定した水平な場所に設置してください。



テレビ、ラジオなどから2m以上はなして設置する。
雑音の原因になります。

2. 給水する

- ① 本体上部のカバーをはずし、水タンクを取り出します。
- ② 水タンクキャップをはずして水タンクにきれいな常温の水道水を入れてください。
- ③ 水タンクキャップを確実に締め、こぼれた水をふきとり、水漏れがないことを確認してください。



・水道水以外の水は使用しない。
・運転終了後、再度給水する場合はカバーを取りはずすときにカバー内部の水滴がこぼれますので、タオル等を準備して本体や床が濡れないようにしてください。

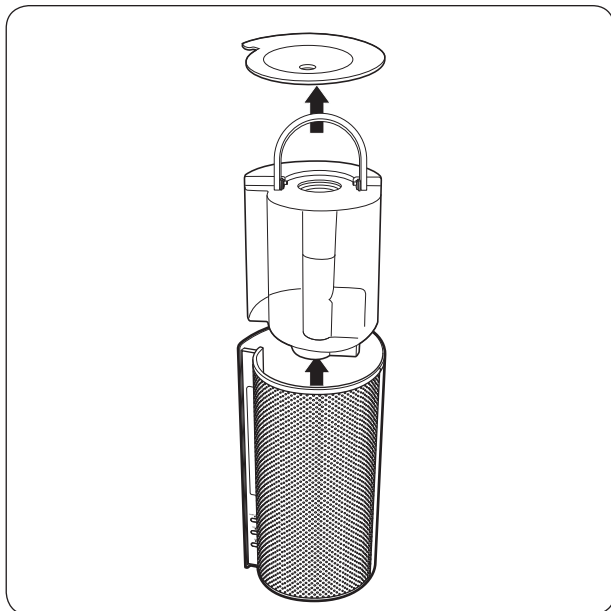
3. 水タンクを本体に確実にセットする

- ・水タンクを本体にセットし、本体にカバーをしっかりとかぶせます。



外出や本体から長時間離れるときは、電源プラグをコンセントから抜く。
消し忘れ・火災の原因になります。

4. 電源プラグをコンセントに差し込む



運転の開始／停止

1. 運転を開始する

電源ボタン(🔌)を押すと電源／給水表示ランプ(P/E)が緑色に点灯します。ムードランプが点灯し、約2分後に加湿運転を開始します。

※ミスト吹出口に、水が溜まることを防ぐため、約20秒間に1回、ファンモーターの風量を約2秒間少なくしています。

⚠️注意

- 冬場に就寝する際、暖房器具を止めてしまうと室温が徐々に低下、空気が保水できる量が下がってくるため、加湿器のミストが空气中に拡散されにくくなります。拡散されないミストは粒のまま自重で落ちて霧雨が降ったように床がしっとりと濡れます。長時間続くと水漏れしたように水溜りとなることがあります。冬場の就寝時には、加湿量の設定を「微弱」にするか、状況によっては使用を停止してください。また、タイマー運転の併用をおすすめします。
- 電源／給水表示ランプ(P/E)が消えてからすぐ電源ボタンを押しても、約2分間は加湿しません。

2. ムードランプを消灯する

電源ボタン(🔌)をもう一度押すと、ムードランプが消灯します。

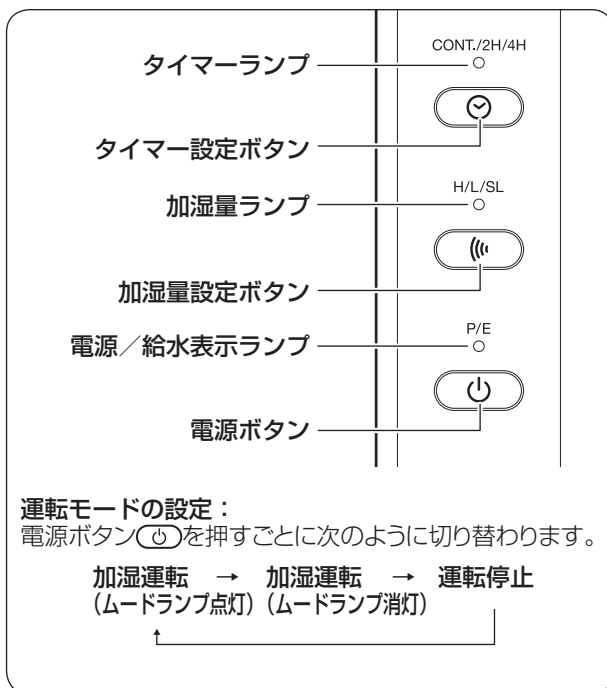
※加湿運転は続きます。

3. 運転を停止する

電源ボタン(🔌)をもう一度押すと、運転を停止します。

※加湿運転を停止後、約1分間送風運転を行ない、そのあと完全に停止します。

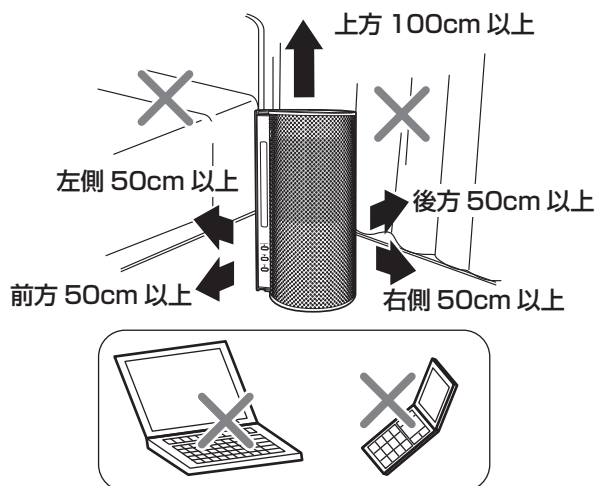
- じゅうたんなど毛足の長い布の上には置かないでください。吸気口がふさがり、本体の故障、周囲への水漏れの原因になります。
- 本製品を使用すると、水道水に含まれるミネラル分などがミストと共に空气中に放出され、水分が気化したあと、白い粉状になって室内に拡散されます。近くに置いた家具や電子機器などに付着し、白い汚れになったり、機器の機能に悪影響を与えてしまいますので、設置場所には十分注意してください。
- 本製品の近くには携帯電話、パソコンなど湿気に弱い電子機器、精密機器は絶対に置かないでください。



本製品は壁や周囲から適当な距離を保ってください。

本製品の設置は以下の点に注意してください。

- 本製品は壁、寝具、カーテン、家具などから50cm以上離して設置してください。
- ミスト吹出口を壁、寝具、カーテン、家具に向けないでください。



正しい使いかた（つづき）

加湿量の設定／切タイマーの設定

運転時に加湿量設定ボタン(☁)を押すと加湿量の設定、タイマー設定ボタン(⌚)を押すと切タイマーの設定ができます。

1. 加湿量を設定する

加湿量を設定するには加湿量設定ボタン(☁)を押します。1回押すごとにL「弱」→SL「微弱」→H「強」と切り替わります。H「強」のときは青色ランプが、L「弱」のときはオレンジ色ランプが点灯し、SL「微弱」のときはオレンジ色ランプが点滅します。

2. 切タイマーを設定する

切タイマーを設定するにはタイマー設定ボタン(⌚)を押します。1回押すごとに2H「2時間後オフ」→4H「4時間後オフ」→CONT.「連続運転」と切り替わります。タイマーランプは2H「2時間後オフ」のときはオレンジ色にランプが点灯、4H「4時間後オフ」のときはオレンジ色にランプが点滅、CONT.「連続運転」のときは消灯します。

加湿量の設定：
加湿量設定ボタン(☁)を押すごとに次のように切り替わります。
H「強」→L「弱」→SL「微弱」

加湿量の設定	加湿量ランプの色
H「強」	青色点灯
L「弱」	オレンジ色点灯
SL「微弱」	オレンジ色点滅

タイマー機能の設定：
タイマー設定ボタン(⌚)を押すごとに次のように切り替わります。
CONT.「連続運転」→2H「2時間後オフ」
4H「4時間後オフ」

タイマーの設定	タイマーランプの色
CONT.「連続運転」	消灯状態
2H「2時間後オフ」	オレンジ色点灯
4H「4時間後オフ」	オレンジ色点滅

運転中に電源／給水表示ランプ (P/E) が赤色に点灯したとき

電源ランプが赤色に点灯したときは、水タンクの水が足りなくなっていることを表しています。

- ① 水タンク、水槽内の水が少なくなるとブザーが5回鳴り、電源／給水表示ランプ (P/E) が赤色に点灯して、加湿運転が停止します。
- ② 水槽に残った水を捨てたあと、新しい水道水を水タンクに入れてください。
- ③ 水タンクより本体に水が行きわたりますと、電源／給水表示ランプ (P/E) が消灯します。電源ボタン(⏻)を押して、運転を開始してください。

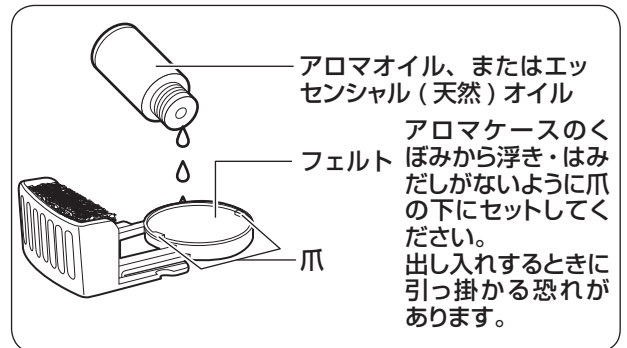
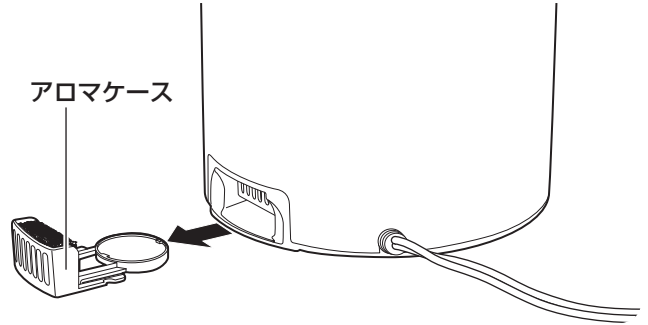


注意
本体の水を捨てるときは、排水方向から捨てる。
他の方向から水を捨てる、送風口に水が入るなど、故障の原因になります。

アロマケースの使いかた

1. 本体にセットされているアロマケースを引き出す
2. アロマケースにセットされているフェルトにアロマオイルを染み込ませる

アロマケースにフェルトがセットされていることを確認してください。市販のアロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルを外側にこぼれないよう注意しながら2~3滴フェルトに染み込ませます。次にアロマケースを本体の奥までしっかりと差し込みます。



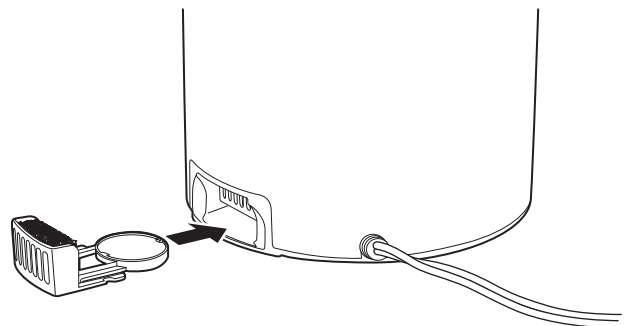
注意

- アロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルをアロマケースから溢れるまで入れすぎない。
- アロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルがアロマケースの外側に付着した場合は必ず拭き取る。
- アロマケースの外側にアロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルが付着した状態で本体に差し込まない。
- 本製品専用のフェルト以外で使用しない。本体の破損・故障の原因になります。

3. 運転を開始する

7ページの「運転の開始/停止」の手順に従い運転を開始してください。アロマの香りを含んだ加湿をお楽しみいただけます。

アロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルを入れない場合は通常の加湿器としてご使用いただけます。



フェルトの交換

※フェルトが汚れてきた場合や違う種類のアロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルを使用する場合は、フェルトを交換してください。

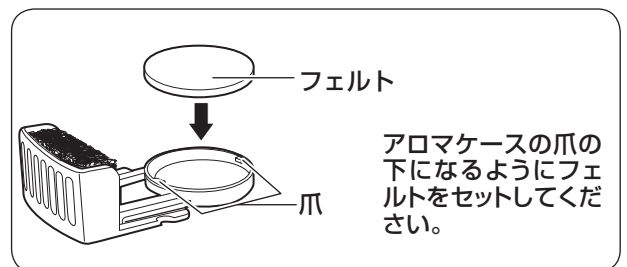
※フェルトはご購入時にアロマケースにセットされているもの以外に3枚付属品として付属しています。

※フェルトは洗って再使用することができません。

※フェルトはアロマケースの爪の下になるようにセットしてください。

※アロマケースは食器用中性洗剤などで洗い、水気をよく拭き取ってから、取り付けてください。

※交換用のフェルト AF-04 は別売しております。4枚セット900円(税抜)。お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室へお問い合わせください。



アロマオイル・エッセンシャル(天然)オイルなどについて

- 炎に近づけないでください。
- 子供の手の届かない場所に保存してください。
- 衣服などに付着した場合は、大量の水で洗い流したあと、自然乾燥させてください。乾燥機は使用しないでください。発火する恐れがあります。
- 手に付着したときは、直ちに手を洗ってください。
- 取り扱いについては、アロマオイル・エッセンシャル(天然)オイルに付属の取扱説明書をご覧ください。

お手入れと保存

警告

- 水タンクを取り出したあと、本体内部の金属部に触れない。けが・故障の原因になります。
- 必ず運転を止め、電源プラグをコンセントから抜いて、本体内部が冷えるのを待ってから（10分位）お手入れを行なう。感電・やけど・けがの原因になります。
- 清掃後は、必ず各部品を元通りにセットする。やけど・けが・故障の原因になります。

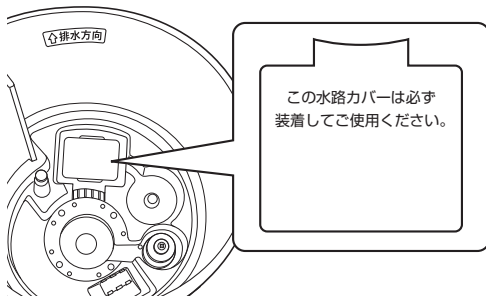
本体のお手入れ（週に2回以上）

必ずコンセントから電源プラグを取りはずし、送風口に付属の送風口カバーをかぶせて、本体に残っている水をきれいに捨ててください。

※水を捨てる時は、必ず本体に表示されている排水方向矢印から捨ててください。

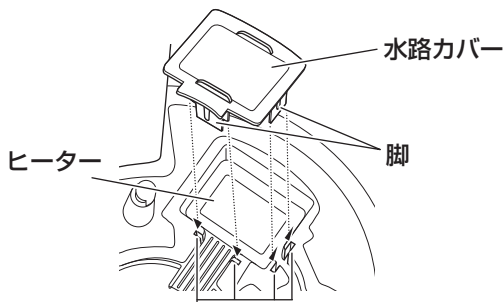
排水方向以外から水を捨てると、送風口に水が入るなど故障の原因になります。

※水路カバーを取りはずした場合、必ず装着しなおしてください。水漏れの原因になります。



※水路カバーを正しく取り付けないと、本体より水があふれる原因になります。

水路カバー下部脚部分（点線部）を本体水路の溝部にしっかりと差し込んでください。



溝（水路カバーの脚を入れる）

※水を捨て、よく乾燥させてください。

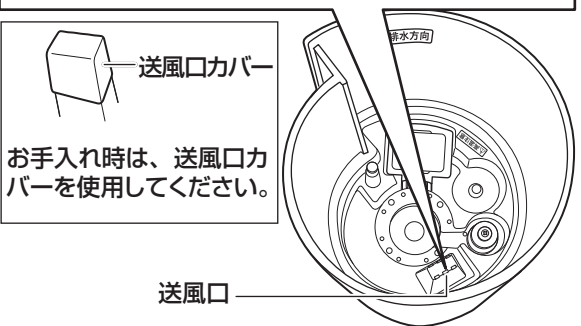
※吸気口のホコリを掃除機などで清掃してください。本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤（柑橘系を除く）に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください。（樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因になります。）

※アロマケースの吸気口のホコリを掃除機などで清掃してください。（右図）

お手入れ時の注意

ここに水を掛けないこと！！

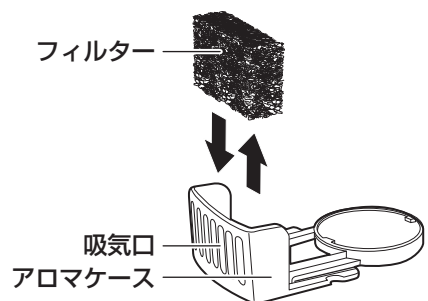
中に水が入ると、ミストを吹き上げるファンモーターが壊れてしまいます。



加湿運転時には中にあるファンモーターが回り、送風口から風が出て、発生したミストを上を吹き上げます。お手入れ時に水を入れないように十分に注意してください。

注意

お手入れ終了後は、必ず送風口カバーを取りはずしてください。



※アロマケースに取り付けられているフィルターに付着したホコリを水洗いを取り除いてください。（強くこすったり、ねじらないでください。破損の原因になります。）

水タンクのお手入れ(週に2回以上)

水タンク内に水を入れ、水タンクキャップを締め、水タンクをよく振り、排水してください。(これを2～3回繰り返します。)

※水タンクは必ず水で洗う。

お湯で洗うと変形の恐れがあります。また洗剤等で洗うと故障の原因になりますので、洗剤等は使わないでください。

⚠注意

- **ベンジン・シンナーではふかない。**
変色・変形の原因になります。
- **オレンジ・ライムなど柑橘系成分の入った食器用洗剤を使用しない。**
変色・変形させる原因になります。
- **化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従って使用する。**
変色・キズの原因になります。
- **水タンクおよび水槽の水は毎日新しい水道水と入れ替える。** 本体内部は常に清潔を保つよう定期的にお手入れする。お手入れせずにお使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。まれに体質によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。その場合は、医師に相談してください。
- **水道水以外は使わない。**
一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水は水アカが多くなったり、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。必ず、きれいな水道水をご使用ください。
- **ジュースなどの飲料水、温水(40℃以上)、化学薬品、芳香剤(アロマオイルなど)、洗剤を入れた水などは絶対に使用しない。**
水タンクや本体が故障する原因になります。

水タンクにカビや雑菌の繁殖が疑われる場合、下記方法にて清掃をお願いします

清掃方法

※流し台など水がこぼれても問題のないところで作業を行なってください。

- ① 水タンクへ水を300～500ml程度入れてください。
- ② 水タンクへ適量の台所用塩素系漂白剤を入れてください。
- ③ 水タンクキャップをしっかりと閉めてください。
- ④ 水と漂白剤を攪拌するため、水タンクを5～10回程度振ってください。
- ⑤ 水タンクのキャップ部分が下になるよう置き、30分～1時間程度放置してください。水タンクキャップが床面と接触しないよう気を付けてください。止水弁が押されると水漏れします。

⚠注意

製品本体には取り付けないでください。



- ⑥ 水タンク内部の水を捨て、新しい水で何度か水タンクをよくすすいでください。
※汚れのひどいときは2回ほど繰り返してください。

※台所用塩素系漂白剤に記載の取り扱い上の注意をご確認ください。

修理・サービスを依頼する前に

⚠ 警告 修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源が入らない	・電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをしっかり差し込む
加湿しない、または加湿量が少ない	・給水表示ランプが赤色に点灯している	給水する
	・  電源ボタンを押してから2分以内である	給水表示ランプが消えてからすぐに  電源ボタンを押しても、約2分間は加湿しません。水温を60°C以上に加熱してから加湿運転を行なうためです
	・超音波振動板（セラミックディスク）が交換時期になっている ※ 超音波振動板（セラミックディスク）の耐久時間は約3000時間です。	耐久時間を超えるとミストの発生量が少なくなったり、発生しなくなります。超音波振動板（セラミックディスク）の交換が必要です。ドゥシヤお客様相談室へご相談ください（交換は有償となります）
	・送風口カバーで送風口がふさがれている	送風口カバーをはずして、送風口が開いた状態にする
給水しても表示（P/E）が赤く点灯する	・水タンクが本体に確実に取り付けられていない	水タンクを確実に取り付ける
	・水位センサーのフロート（ドーナツ状の白い浮き）が汚れなどで貼り付いている	フロートが動くようにお手入れする
においがでる	・水道水以外を使用している	水タンク、水槽に残っている水を捨て、「お手入れと保存」に従って掃除する
約20秒間に1回ミストが止まりそうになる	・故障ではありません。ミスト吹出口に水が溜まることを防ぐため、約20秒間に1回、ファンモーターの風量を約2秒間少なくしています。	通常の動作なので、異常ではありません

長年ご使用の加湿器はよく点検を

このような症状はありませんか？

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・こげ臭い匂いがする。
- ・その他の異常・故障がある。

このような症状の時は、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドゥシヤお客様相談室に点検をご相談ください。

MEMO

MEMO

MEMO

故障・修理についてのご相談に関しては…

【受付時間】 9:00～17:00 (祝日以外の月～金曜日)

ドウシシャお客様相談室

☎0120-104-481

ドウシシャ福井家電カスタマーセンター 〒915-0857 福井県越前市四郎丸町52-5

※ 商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願いいたします。

※ お電話をいただいたときにお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。



株式会社ドウシシャ

www.doshisha.co.jp